

1931年	関東軍が南満洲鉄道の線路を爆破して (軍事行動の名) (満洲事変)がおこる。
1932年	海軍の将校などが (事件名) (五・一五事件)をおこす。
1933年	日本が (国際連盟)を 自脱退する (国際機構の名)
1936年	陸軍の青年将校が (二・二六事件) をおこす。 (事件名)
1937年	盧溝橋での武力衝突から (戦争名) (日中戦争)が 始まる。
1940年	ほとんどの政党や政治団体が解散して、 (組織名) (大政翼賛会)に合流する。



これを
取り上げた
新聞記事

① 日本の進路を変えた満洲事変

- ① 1931年に 関東軍が 爆破したのは、何という鉄道の線路ですか。
(南満洲鉄道 (満鉄))
- ② 関東軍は 満洲全土を占領し、1932年に 清の最後の皇帝溥儀^{ふぎ}を
元首として、何という国の建国を宣言しましたか。
(満洲国)
- ③ 上の年表の五・一五事件で 殺害された、当時の首相はだれですか。
(大養毅)